

Lnews

グッドマンビジネスパーク  
物件紹介ムービーはこちら

Goodman

LNEWSは、物流・ロジスティクス・SCM分野の最新ニュース・情報を発信しています。

ニュース配信登録 / 変更

購読者数22,036人

HOME | SCM・経営 | 物流施設 | 生産 | IT・機器 | 3PL・物流企業 | CSR | 国際 | 決算 | 調査・統計 | セミナー

検索

物流施設

新設計・新設計

ロジメディア3 新デザイン

公式Facebookページ

公式Twitter

CBRE

全国の  
倉庫情報  
満載

物流施設

新設計・新設計

BUSINESS

八王子・相模原倉庫情報

e-sohko情報

PR

法人引越サポート・事業所移転

物流コストを最適化

大型物流施設MAPNew

※2015年以降竣工施設New

物流用語集

収録単語800以上

<PR> ロジスティクス手帳2018 / 好評販売中

### IHI/AIによるロボットの高性能化で物流作業の無人化・省人化促進

2017年12月07日 IT・機器

facebook

tweet

Google+

B! ブックマーク

IHIとIHI物流産業システムは12月7日、物流設備でパレットに積まれたケース(段ボール)の荷卸し作業を自動で行うデパレタイズシステムに、AI(深層学習)を搭載して認識能力を大幅に向上した世界初の「IHIデパレタイズシステム」を開発し、国内での販売を開始した。

<IHIデパレタイズシステム(AADS)>

PR記事

技術物流連合会 / 2018年1月31日、大阪で新春セミナー開催

ロジザード物流セミナー2018 / 東京、大阪で開催

2018年物流動向予測&輸配送マネジメントセミナー / 来年1月17日開催

2018年2月末竣工予定

伊藤忠商事

2018年5月末竣工予定

F&P

フクダ・アンド・パートナーズ

Co-sourcing Service

京都初の大型マルチテナント型施設  
プロロジスパーク京田辺

実現した効果の詳細は... クリック!

タブレット型  
多機能車載機  
eMF-ONE  
光ファイバーシステム

物流の  
あらたなる次元へ  
Quick

人気記事ランキング

物流最前線 / ダイワロジテック トップインタビュ...

SGHD / 東証一部に上場、2018年3月期予...

国土交通省 / 過積載違反車両、荷主情報聴取で荷主動...

日立物流 / 2017年の主なトピックス発表...

ラサール他 / ロンコ・ジャパン専用物流施設を着...

ローソン / 福島県でロボット無人配送を実証実験...

ヤマトHD / グループの2017年トップトピ...

東関東 / 銚子IC〜茨城空港北IC間、2018...

日本空港ビル / 羽田空港内で自動搬送ロボット2...

SBSHD / 2017年8大トピックスを発表...

2017年12月

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

カレンダーの使い方

物流BIZ 最新物流施設 空き情報

神奈川県厚木市 / 49.91坪 (165m2)

東京都大田区 / 557.84坪 (1,844.09m2)

神奈川県高座郡寒川町 / 426坪 (1,408.26m2)

千葉県松戸市 / 193.03坪 (638.16m2)

神奈川県相模原市中央区 / 150坪 (495.86m2)

倉庫.com 最新テナント情報

千葉県船橋市 周辺

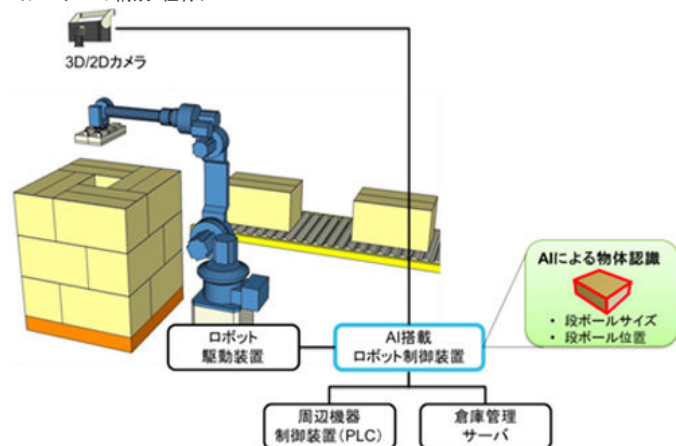
神奈川県厚木市、伊勢原市 周辺

京都府京都市周辺

岐阜県岐阜市



## ＜システムの構成・仕様＞



IHIは、AIと3次元ビジョンを活用したデパレタイズロボットシステム（Kinema Pick）を開発したKinema Systems社（米国シリコンバレーのベンチャー企業）と共同で、AIによる物体認識技術を活用し、事前の画像データの登録やティーチングが不要なデパレタイズシステムの開発に成功し、販売を開始した。

「IHIデパレタイズシステム」（AADS）は、物流ニーズの変化に対応する柔軟な運用を可能にし、処理能力30%向上を実現している。

AADSの特長は、マルチ荷姿・混載パレットへの対応が可能、デパレタイズ能力450ケース/hで、従来比30%の能力向上、1台導入で1名の省人化を実現。個別の荷姿や積み付け方法、ケース画像などの詳細登録が不要で、短時間でスムーズなシステム運用が可能。

IHIは、このシステムの他にも「IHIシャトル&サーバ」（立体高速仕分装置）、「IHIロボスタック」（立体自動倉庫）などのケース用物流機器を取り揃えており、AADSと組合せることにより物流作業の無人化・省人化をトータルで推進していく。

物流作業の中でも荷卸し（デパレタイズ）作業は、腰痛など労働災害につながる重労働のため作業者の定着率が悪く、作業者の確保がさらに困難になることが見込まれる中で、ロボット導入による無人化・省人化が急務。

従来のデパレタイズロボットは、事前の画像データの登録および、荷姿・積み付け方法などの情報が必要であり、ロボット導入の障害となっていた。

これらの全情報が揃っていても、パレット上にさまざまなケースが混載されている場合は、従来システムでの対応は困難だった。

物流不動産のエキスパート集団

©-SOHKO

物流業界を変える  
物流不動産ビジネス

イーソーコ株式会社

提供: コミ①

お仕事中、  
こんな状態になっていま

自分でも何を言っているの  
わからなくなる

人の話を正しく理解してい

変わりたいのに変われな

facebook tweet Google+ B! ブックマーク

## 関連記事

- IHI/デッキクレーンの国内生産累計が7000台
- IHI/加圧水型原子力発電所向け蒸気発生器の製造新工場完成
- IHI/衛星を活用した船舶位置情報サービスの提供開始
- IHI/福島県相馬市に航空機エンジン用部品の新加工棟竣工

## IT・機器 最新記事

- SMFG/貿易実務の高度化でブロックチェーン技術の可能性で実証実験
- 国交省/過積載違反車両、荷主情報聴取で荷主勧告強化
- トランストロン/ネットワーク型デジタルタコグラフ、販売開始